



ユーミックは、さまざまな得意分野を持つコンサルタントが集まったスペシャリスト集団です。

社名や屋号から 伝わるメッセージとは

社やお店を始める時、社名や屋号に悩まれる方もいらっしゃると思います。社名や屋号には創業者の思いやこだわりが反映されていることも多く、経営理念に通じるものがあるのではないかと感じます。

先日福山市鞆の浦にある仙酔島で宿泊したホテル名は「人生感が変わる宿『ここから』」というユニークなネーミングでした。仙酔島は鞆の浦からフェリーで5分の場所にある離島です。島のキャッチフレーズは「何のために生まれてきたのかを気付かせてくれる島」というもので、ホテル名は島のコンセプトにも通じるものとなっています。また、ホテルの施設内にはテレビも雑誌もおいておらず、子供の宿泊も不可というコンセプトの徹底ぶりです。「ここから始まる・再生復活」をテーマとした大人の宿というホテル側が考えている思いやこだわりが伝わってきました。

「名は体を表す」というように、社名や屋号を通じてお客様に自分たちのメッセージを伝えることもできます。特に、通信販売企業の場合、企業の善し悪しを会社名などのイメージから判断することが少なくないため、顧客が会社や商品をイメージしやすく親しみやすい社名にすることが成否の分かれ目とも言われています。

最近は創業のご相談も増えてきましたので参考にいただければと思います。

大手の社名の由来

経営理念を反映

社名	由来
サンリオ	スペイン語で「聖なる」を意味するサン(SAN)と、「川・河」を意味するリオ(RIO)の合成語。聖なる川のほとりに文化を築こうという壮大な理念。
エステー化学	「奉仕(SERVICE)」と「信頼(TRUST)」の頭文字STから。
コクヨ	国の誉れ(国誉)となるような商売を目指して。

古典にちなんだ社名

社名	由来
バンダイ	創業時は「萬代屋」。中国の古典「萬代不易(永久に変わらない)」から名付けられ、いつの時代も変わらず人の心を満たすおもちゃを作り続け、とどまることのない発展を遂げるという願いが込められている。
資生堂	中国古典「易経」の一説「万物資生(すべての物は大地から生じる)」より。
三省堂書店	論語の一節「吾日三省吾身(日に三度は自分の姿を省みる)」より。



Book review 『決算書と会社数字の読み方』

著者:神田知宜著 / 出版社:日本実業出版 / 価 格:1,365円(税込)

サブタイトルとして世界一シンプルで分かりやすいというキャッチフレーズがついているとおり、難しい決算書の大事なところだけをざっくりと「どんぶり勘定」で感覚的に身につけることのできる本です。決算書を理解することは重要なことですが、簿記の知識がなければ初心者にはハードルが高く、決算書アレルギーになる方が少なくないと感じます。そんな方にはまず本著で「どんぶり勘定」を身につけることをおすすめします。まずは苦手意識を払しょくしてシンプルに簡単に考える。そうすることで会社の数字を見るクセがつかます。決算書を理解するためにこのクセ付けがポイントだと思います。

決算書を簡単に理解したい方や新入社員、後継者教育にもおすすめの1冊です。



小倉 綾

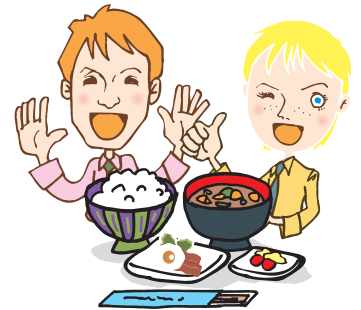
百貨店に入社後、仕入、販売や在庫管理販売促進の企画、運営、販売員教育業務や首都百貨店とのコラボレーションショップ店長として新規ショップ立ち上げを経験。現在、流通業やメーカー向けに販売促進や売場改善を中心としたコンサルティングをおこなっている。中小企業診断士

“ドラえもん”でもニーズがわからなければ適切な道具は出せない。

先日、フランス人の旅行者が2名、私の自宅に宿泊しました。実は知人の友人の方達で面識はなかったのですが、宮島の花火大会と重なってホテルの予約が出来なくて困っていたとの相談があり、お引き受けすることになりました。定番の観光スポットは昼間にまわられたとのことだったので、夕食がたら屋間には行けない場所をご案内することにして、ライトアップされた原爆ドームや広島城を回ってお好み焼きを食べることにしました。スマートフォンを通訳にしながらの不慣れな案内でしたが、喜んでいただけたようでした。

実は海外からのお客様の対応をした中で、極端に喜ばれたことが2つありました。私にとっては意外なことだったのですが、1つは「マンションの立体駐車場」で、もう1つは「我が家の朝食」でした。私のマンションは屋内型の立体駐車場ですが、スペースを有効活用するために上下左右にスライドする仕組みになっています。フランスでは見たことが無く、サンダーバード基地のようだと興奮気味に写真を撮られていました。また、朝食は何も準備していなかったのに、「ご飯」「味噌汁」「卵焼き」にあまりもの…といった内容でしたが、日本らしい!と驚くほど感激されていました。旅先では定番の観光地を巡るのも楽しみですが、その土地での生活や文化に触れあうことも楽しみなものです。外国人の方が何に喜ばれるのかは、日本人である私にはわからないものだな…と感じました。東京オリンピックが決まり、海外からの旅行者が増えることが予測されますが、なかなか分かりにくい「海外からのお客様のニーズ」を汲み取ることはビジネスに繋がりそうだと再認識するきっかけになりました。

外国人の若い2人と会話をするのには話題に困りましたが、日本のアニメは浸透しており「ドラえもん」「ナルト」「ドラゴンボール」などの話題はなんとなく盛り上がりました。そういえば、万能に見える「ドラえもん」であっても、ニーズをしっかりと聞かなければ適切な道具が出せず、のび太君と一緒に酷い目に合っているのは皆様の記憶にも残っているのではないのでしょうか？ 国の内外やアニメの世界を問わず、ニーズをしっかりと聞き出すことは大切なようです。



渡貫 久

大学卒業後、広島市に本社のある食品スーパーマーケットに入社。現場、人事、経営企画、業務改善を経験後、中小企業診断士の資格を取得し、独立。スーパーマーケットや食品メーカー、飲食店等、食や流通関連の企業を中心としたコンサルティングのほか、公的機関や学校、民間企業向けの研修を行なっている。中小企業診断士

具体的な行動計画立案に向けて

現在、いくつかの企業にて事業計画策定の支援をおこなっております。事業計画と聞くと、戦略策定や数値計画が中心とお考えの方もいらっしゃると思います。今回の支援については企業の意向から、行動計画(アクションプラン)を中心とした支援をおこなっております。多くの企業で耳にするのは、事業計画を立てたものの、見返してみるとその内容が具体的でないために、例えば、何を目的におこなうのか、誰が行うのか、どのようにおこなうのかが明確でなく、当初の想定通りの行動を実行できなかったとの声をよく聞きます。

一般的には行動計画は「5W2H」を盛り込めべきとの視点があります。「5W2H」とは、ご存じの通り、(1)誰が(Who)、(2)なぜ、どのような目的で(Why)、(3)何を(What)、(4)いつ(When)、(5)どこで(Where)、(6)どのように(How)、(7)いくらの予算で(How much)の各要素を盛り込んでいきます。このような視点で行動計画も策定することは大変重要です。

しかしながら、行動計画の内容によっては、「5W2H」だけでは、行動計画の要素として十分でないこともあります。例えば、その行動計画において、得たい成果を明確にしておかなければ、メンバーとのゴールの共有ができずに、行動計画が中途半端に終わってしまう場合もあります。

このように、今回の支援においては「5W2H」に加えて、様々な視点から行動計画をより具体的にしていくような支援をしています。作成時点だけでなく、実行後の進捗確認する際でも、どのような内容だったかを明確に想起できる内容となるように支援をしていきたいと思っています。

吉田 英憲

大手電機メーカーでITソリューションの営業、市場調査、経営企画などの業務を経験。現在は、ビジネスプランの作成支援の他、採算分析を踏まえた赤字企業の立て直し、業務効率化(IT活用含む)、後継者の立場に立った事業承継などの支援を行なっている。中小企業診断士 行政書士